奥能登未来創造センター（仮称）（設計・施工）整備工事公募型プロポーザルに関する質問と回答

番号	質問事項	回答
1	別紙２、別紙３を見ますと、図書開架スペースの設置は大研修室のみでよろしいでしょうか？またそこに入れる図書数の想定をご教示ください。	図書開架スペースの設置は大研修室のみでとなります。 また、図書の蔵書数は現時点では未定です。
2	様式第４号の「責任者氏名及び職務経歴、人員配置、実施体制等」について、構造設計・設備設計の再委託先についても、担当責任者の氏名・保有資格・職務経歴の記載が必要でしょうか。それとも、再委託先は同様式に示す①～④の記載でよろしいでしょうか。	①～④は必須とし、業務実施体制の詳細を示すにあたり、必要に応じて、再委託先の担当責任者の氏名・保有資格・職務経歴を記載ください。
3	共同企業体又は共同事業体で参加する場合、石川県の入札参加資格者名簿への登録は必要でしょうか。必要な場合は、以下をご教示ください。 ① 設計担当・施工担当それぞれに必要な登録区分 ② 各構成員の登録に加え、共同企業体又は共同事業体としての登録が必要か ③ 登録が必要となる時点（参加申込時、企画提案書提出時又は契約締結時）	入札参加資格者名簿への登録は不要です。
4	将来の増築への対応と、原状復帰・撤去費の算定について、計画上の前提条件をご教示ください。 本施設は長期的な継続利用と必要に応じた増築を想定し、撤去費は将来のライフサイクルコスト把握のための参考額として算定する理解でよろしいでしょうか。また、想定使用期間、増築の時期・規模、撤去時期について設定があればご提示ください。	提案見積書に「整備後の施設を原状復帰・撤収するために必要な経費の見積もりを掲載すること。」との記載がございますが、この記載は誤りとなります。原状復帰・撤収についての検討は不要です。 また、当該施設は長期的に使用するものであり、増築の時期・規模は未定です。
5	施工実績について、石川県内や公共工事といった条件がありませんがそれら条件はなしと捉えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	施工の仮契約にかかる議案はどの定例会に提出予定でしょうか。工程表提出にあたり想定すべき議決時期をご教示ください。また、議決が行われる場合、議会の何日前までの資料提出等考慮すべき点があればご教示ください。	最短のスケジュール想定としては、令和9年2月議会での議案提出のため、令和9年1月を目途に施工の契約額を固めていただく必要があります。 なお、工程によっては議案提出時期を6月議会に調整することは可能です。

番号	質問事項	回答
7	契約後の予期せぬ地中埋設物や地盤状況より、変更が発生する場合契約変更の協議対象とすることは可能でしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
8	既存インフラ接続について、行政指導の結果予期できない追加工事が発生した場合同様に契約変更の協議対象とすることは可能でしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
9	契約額上の11億円（税込）には設計監理料、各種調査・測量業務、各種申請業務のほかに浄化槽、インフラ接続、大研修室の映像・音響設備、配信スタジオのオールインワンデバイス等すべて含まれるのでしょうか。また、その中に外構工事も含まれるのでしょうか。	お見込みのとおりですが、配信スタジオのオールインワンデバイスや什器等は含まれません。
10	様式第4号・第5号は団体参加ならば団体で1枚としてよろしいでしょうか。また、財務状況は構成員ごとの記載の認識でしょうか。	お見込みのとおりです。
11	様式第４号「②再委託や技術協力（支援）」について、設計外注はもちろん、地盤調査や測量についても体制表に記載すると考えてよろしいでしょうか。	設計・施工に係る再委託や技術協力(支援)は必須であるため、設計外注は記載ください。地盤調査や測量については、必須ではありません。
12	計画敷地の既存の地盤情報（ボーリングデータなど）や能登空港建設時の地質調査情報を提供いただくことは可能でしょうか。	能登水素ステーション設置工事及びのと里山空港 フードコート新築工事にかかる地盤調査報告書（資料１，２）について、ホームページ上にて公開いたします。
13	計画敷地の公図を確認したところ計画地(10-4)は広大な土地であり分筆すると思われます。今回の敷地周囲はすべて県の土地や県道であると思われるため敷地境界線は官 - 官で決定できるという認識で良いでしょうか。また、その場合境界確定が必要でしょうか。	土地の分筆は想定しておりません。敷地周囲はすべて県有地及び県道びため、境界線は県で決定することから、境界確定は不要です。
14	計画敷地の埋蔵文化財、土壌汚染、地中埋設物、状況（地盤変状、液状化）の情報を提供いただくことは可能でしょうか。	埋蔵文化財については、以下のリンクにて県文化財課が公開しているものをご確認ください。（資料３） （石川県教育委員会：いしかわ文化財ナビ） https://www.bunkazainavi.pref.ishikawa.lg.jp/ また、現状、土壌汚染や地中埋設物、地震による被害はないと認識しております。

番号	質問事項	回答
15	教室Bの「高校のPC教室に相当した電源能力」とはタブレット、充電スポット程度と考えてよろしいでしょうか。	収容人数20名が1人1台ずつデスクトップPCを使用できる程度の電源能力を想定しております。
16	大研修室の本棚・図書開架で想定している蔵書数をご教示ください。	番号1のとおり、未定です。
17	本施設の夜間・休日利用、施設の開館時間、無人時の管理方法など想定がありましたらご教示ください。	現状、基本的に夜間・休日は閉館しますが、学校行事や民間団体への貸し出し等必要に応じて、夜間・休日の利用が想定されます。 また、開館時間は未定であり、機械警備での管理を想定しております。
18	本施設の災害時における施設活用の想定がありましたご教示ください。非常用発電機やBCP対応についても要望がございましたらご教示ください。	現時点では、避難所としての指定は未定です。
19	本施設の地震時の耐震安全性の分類について、学生が毎日、常時いる施設ではなく避難所としての要求もないため、「Ⅲ類」で計画すればよろしいでしょうか。	提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
20	①仕様詳細（別紙３）＜必要居室＞の「必要什器・部屋の仕様等」に、大研修室、教室A、教室B、配信スタジオ、講師控室、事務室については「インターネット用コンセント１口以上設けること」との記載があり、＜その他＞の項には「インターネット用の配管を行うこと。」との記載があります。 「インターネット用コンセント」について接続することを想定している機器があればご教示ください。 また、本調達ではインターネットに接続するための機器の設置場所を想定した配管およびインターネット用コンセントの敷設を行い、LAN配線等のNW環境構築は別調達と考えればよろしいでしょうか。	基本的に全館Wi-Fi接続可能としつつ、将来、ネットワーク接続が必要な機器等を設置する可能性があることから、インターネット用コンセントの設置をお願いしております。 また、お見込みのとおり、LAN配線等のネットワーク環境構築については別調達としております。
21	②仕様詳細（別紙３）＜その他＞の項目に「・使用者の適切な環境を整備すること。」との記載がございます。 「必要什器・部屋の仕様等」および「備考」に記載されている項目以外で、コワーキングスペースや職員様の執務に必要と思われる環境についても提案に含めることで問題なかったでしょうか。	お見込みのとおりです。
22	工期がタイトなものとなることが予想されますが、土日及び祝日の工事は可能か。	本県では、建設業の働き方改革を推進するため、建設現場において週休２日制を推奨しております。

番号	質問事項	回答
23	隣接の土地については仮設事務所に使用できるか。	必要に応じて協議可能です。
24	現状の乗り入れ口について施設建設にあたり、乗り入れ口の拡張、追加する事は可能か。	必要に応じて協議可能です。
25	事業者選定委員会の組織体制について教えてください。	事業者選定委員会においては、県庁内外を問わず、教育関係者及び建築関係者5名で構成します。
26	工期は令和10年3月31日までとなっていますが、社会情勢等により資材の確保が困難な場合や自然災害が発生した場合、または現時点で工期の遵守が困難と判断された場合、工期の延期及び増額の協議は可能でしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
27	企画提案書の見積書について、完成後5年間必要な経費を記載することとありますが、具体的にどのような費目を想定されているかご教示ください。	浄化槽の点検費用といった設置する設備に想定されるランニングコスト等を記載願います。
28	実施要項、要求水準書を拝見する限り、永続的に使用する建物と理解していますが、完成5年後に解体撤去する予定の建物なのでしょうか。	提案見積書に「整備後の施設を原状復帰・撤収するために必要な経費の見積もりを掲載すること。」との記載がございますが、この記載は誤りであり、完成5年後に解体撤去の予定はございません。
29	同じく見積書に原状復帰・撤収するために必要な経費を記載することとありますが、建物撤去後は地盤を均す程度の整地でよろしいでしょうか。	提案見積書に「整備後の施設を原状復帰・撤収するために必要な経費の見積もりを掲載すること。」との記載がございますが、この記載は誤りとなります。原状復帰・撤収についての検討は不要です。
30	提案見積書に記載する内容は、設計・施工工事費、５年間の維持管理費、将来の撤去費、原状回復費でよろしいでしょうか。	提案見積書においては、設計・施工工事費のみを記載願います。（５年間の維持管理費、将来の撤去費、原状回復費については記載不要）
31	業務実施体制報告書、または配置予定技術者調書に記載する者が、異動等により変更となった場合、協議の上で変更は可能でしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
32	審査基準について、各評価項目の配点を開示していただくことは可能でしょうか。	審査基準については、実施要領の「8 主な審査基準」をご参照ください。 【主な審査項目】 (1)教育効果の充実性 (2)安全・安心への配慮、維持管理 (3)過去の実績・実施体制等

番号	質問事項	回答
33	契約の締結について、「速やかに見積書を徴収し」とありますが、見積書の様式は任意でよろしいでしょうか。また、見積内訳はどの程度の詳細なものが必要でしょうか。	見積書については、様式は任意とし、内訳は概算見積程度で差支えございません。
34	融雪設備については、設置不要と考えてよろしいでしょうか。	必須ではありませんが、設置の要否は提案者にてご判断の上、必要に応じて提案ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
35	インフラ（電気）に関する既存設備図面をご提供いただけないでしょうか。 敷地内に電気配線が埋設されているようですので、埋設位置図および引込ルートをご教示ください。	隣接するI DO NOTO BASE建設時の図面（資料４）をホームページ上にて公開いたします。
36	上水道は新規引込みを想定しておりますが、水道局から受水槽設置の必要性について指導を受けているものの、現時点で要否が明確ではありません。業者決定後の協議事項として取り扱ってもよろしいでしょうか。	当課として、受水槽設置は必要かと考えておりますが、業者決定後の協議事項としても差し支えありません。
37	敷地内に既存埋設物（配管、配線）に伴う切り回し工事は別途と考えて宜しいでしょうか。本工事とする場合、既存埋設物を記した図面を頂きたいです。	敷地内に既存埋設物（配管、配線）に伴う切り回し工事も本工事に含まれます。隣接するI DO NOTO BASE建設時の図面（資料５）をホームページ上にて公開いたします。
38	建設計画地の地盤調査が未実施のため、地耐力200kN/㎡（仮定値）と想定して見積しますが、調査結果に基づく構造検討により地盤補強等が必要となった際の費用については、別途追加契約との理解でよろしいでしょうか。	原則、契約額内での対応となりますが、不測の支障の発生した場合等においては、要協議とします。
39	警備設備は別途と考えてよろしいでしょうか。	仕様詳細に「出入り口及び屋外に防犯カメラを設置する計画とすること。」と記載があるように防犯カメラの設置は、本契約に含まれます。その他の警備設備については、提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
40	同一資本にある企業グループに属する複数の会社が参加した場合でも、失格とはならないでしょうか。	失格とはいたしません。
41	質問への回答は、必要に応じて参加者全員に知らせる場合があるとありますが、公平性の観点から全ての質問を全ての参加者へ公表願います。	質問への回答はホームページ上にて公開いたします。
42	参加申込書の提出後に辞退をする場合は、何かペナルティ等はあるのでしょうか。	辞退することのペナルティ等はございません。

番号	質問事項	回答
43	本業務に参加するには、設計業務を担当する企業は測量、建設コンサルタント等の業務の資格、施工を担当する企業は、石川県の指名参加資格審査での建設工事の資格が必要と考えればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。共同事業体及び企業体として参加される場合も設計・施工業務に必要な資格を有する企業が１者以上含めることが必須となります。
44	入札保証、契約保証の必要はありますか。	入札保証は不要ですが、契約保証は必要と考えています。
45	敷地北側については現地状況を十分に確認できませんでしたが、石川県のがけ条例に対する安全性が確保された土地との理解でよろしいでしょうか。	現時点の認識は、お見込みのとおりです。なお、対応が必要となる場合は要協議となります。
46	選定業者にて測量を実施することとありますが、これは設計及び施工に必要となる現況測量という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
47	工事着工後、埋設物や地中障害物があった場合、工期への影響が想定されますが、追加費用を含め別途協議に応じていただけるものと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
48	土壌汚染調査結果の資料をご提示いただけないでしょうか。また、土壌汚染が確認された場合の責任区分は発注者側との認識でよろしいでしょうか。	土壌汚染調査結果は持ち合わせておりません。また、土壌汚染が確認された場合の責任は発注者側という認識で差支えございません。
49	各５校の配信設備機器等は別途でよろしいでしょうか。	奥能登５校の配信設備は設置済みです。
50	公図および登記簿謄本（写し）をご提供いただけないでしょうか。	必要に応じて写しを提供いたしますので、当課までお問い合わせください。
51	敷地境界について、現地で明示および立会いいただくことは可能でしょうか。	可能です。
52	引越しや既存設備等の移設品について、費用および工程への見込みは必要でしょうか。見込む場合は。その内容、数量、設置場所がわかる資料をご提示ください。	当事業において、引越しや既存設備の移設が発生することは想定しておりません。
53	設計事務所と建設会社による共同事業体での提案となった場合、契約金額の支払いをそれぞれ別々に行っていただくことは可能でしょうか。また、設計（工事監理含む）契約時は単独で設計事務所と結んでいただくことは可能でしょうか。	選定事業者が共同事業体となる場合、設計および施工の契約は協働事業体との契約になります。また、契約金の支払いにおいても契約者となる共同事業体へ支払うことになります。

番号	質問事項	回答
54	現地の切下げ済み敷地については現状のまま利用可能と考えてよろしいでしょうか。また、道路法第24条に基づく協議は済んでいるでしょうか。	道路法に基づく協議は未了です。
55	道路側に植栽および樹木がありますが、これらは事前に撤去される予定でしょうか。それとも現状のままとなりますでしょうか。現状維持の場合、施工上支障がある場合には撤去可能と考えてよろしいでしょうか。	撤去する予定はございません。支障が生じる場合の撤去は要協議となります。
56	敷地境界の東側、西側、北側にある縁石については、原則として撤去不可と認識しておりますが、万一破損した場合には復旧が必要との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
57	建築確認申請上の敷地境界は、建設計画地として示されている赤線範囲と認識しておりますが、正式な境界については事業者決定後に明示いただけるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
58	本計画地は埋蔵文化財包蔵地近接区域に該当しておりますが、関係機関との協議結果により費用や工期に影響が生じた場合は、別途協議いただけるとの理解でよろしいでしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
59	中型バスの乗入れを想定する場合、既存側溝は十分な耐荷重性能を有していないように見受けられます。行政等から改修を求められた場合は、別途協議事項として取り扱ってよろしいでしょうか。	不測の事態が発生した場合、要協議とします。
60	本施設の用途区分について、発注者が想定する建築基準法上の用途を提示いただけますでしょうか。	事務所または集会場と想定しておりますが、設計された事業者の設計者判断や特定行政庁の判断により決定するものと認識しております。
61	大研修室および教室Aの可動間仕切りについて、遮音性能等の要求水準はありますか。	可動間仕切りに係る要求水準はございませんので、提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
62	通信回線の引込み工事及び契約について、本工事範囲と維持管理範囲の区分をご教示ください。	通信回線の引込み工事及び契約については、本工事と別途工事となります。
63	建物の重要度係数の指定はありますでしょうか。	現時点での指定はございません。
64	適用する仕様書は「日本建築家協会監修建築設備工事共通仕様書」として宜しいでしょうか。異なる場合は、適用する仕様書をご教示ください。	「公共工事建築工事標準仕様書」、「公共工事建築設備工事標準仕様書」相当を適用願います。

番号	質問事項	回答
65	適用する設備耐震クラスは「B」との認識で相違ないでしょうか。異なる場合は、適用する設備耐震クラスについてご教示ください。	提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
66	「インターネット用の配管を行うこと」とありますが、LAN設備は空配管までを本工事とし、機器本体、配線工事は別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合、機器仕様及び台数等をご教示ください。	お見込みのとおり、LAN設備の機器本体、配線工事は別途工事となります。
67	LAN設備同様、電話設備、ITV設備は空配管までを本工事とし、機器本体、配線工事は別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合、機器仕様及び台数等をご教示ください。	お見込みのとおり、LAN設備の機器本体、配線工事は別途工事となります。
68	入契法第12条における労務費等の明示(書類の提出)は不要と考えてよろしいでしょうか。	不要と考えています。
69	建設時に隣地西側は作業ヤードとして使用することは可能でしょうか。	必要に応じて要協議とします。
70	優先交渉権の選定がされた場合、契約までにある一定の時間が必要になると思われます。それまでの間、事業契約の締結や基本協定書の締結をすることは可能でしょうか。	現時点で、事業契約や基本協定書の締結は想定していません。
71	本契約は、設計施工一括方式であることを鑑み、事業者選定後には石川県とその事業者との間に事業契約書や基本協定書を締結できると考えてよろしいでしょうか。	同上
72	施工会社と設計会社での共同事業体の場合、その設計契約に、各個別の業務分担及び責任区分についての記載を明記できるものと考えてよろしいでしょうか。	選定事業者が共同事業体となる場合、共同事業体との契約となることから、当該共同事業体の協定書において、業務分担及び責任区分を明記願います。なお、契約書は選定事業者との協議の踏まえ作成いたします。
73	通学用バスのサイズをご教示ください。	現状、奥能登５校から本施設までの移動には借上バスの利用を予定しており、５校の各学年の生徒数を踏まえると、借上バス委託業者の判断にもよりますが、サイズは中型バスからマイクロバスになると想定されます。
74	別紙1　航空写真にある寸法は現地測量とは相違があり、現地測量を正とし、計画を進めてよろしいでしょうか。	本事業に係るプロポーザルの審査にあたっては、別紙１の寸法での計画を策定願います。なお、事業者選定後に現地測量を踏まえ、計画を修正していただくことになります。

番号	質問事項	回答
75	将来の拡張性についての南東側隣地とは、現在、能登水素ステーションの敷地と考えれば宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
76	将来整備を想定している建物について、用途・想定規模・整備時期等があればご教示ください。	現時点では未定です。
77	計画施設の生徒の利用頻度はどの程度でしょうか？平日の午後は毎日利用する想定でしょうか。	現時点では週１、２回程度の利用を想定しています。
78	また、当施設の年間利用日数及び利用想定人数（平常時・イベント時）の想定があればご教示ください。	現時点では未定です。
79	図書開架スペースの蔵書数はどの程度、想定すれば宜しいでしょうか。	番号1のとおり、現時点では未定です。
80	支払条件について、石川県財務規則第131条の規定に基づくとありますが、建設着手の前払い及び、建設期間中の部分払いは可能でしょうか。	可能です。
81	建物の構造に関する記載がありませんでしたが、建設工期から考え、鉄骨造と考えればよろしいでしょうか。	提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
82	学生が自主的に本施設に来訪することを想定した、移動手段を整備する予定などあるのか、また現状すでにあるのかお教えください。	学校活動及び部活動以外の施設利用については検討中です。なお、学校活動での来訪には借上バスを準備しますが、部活動等での来訪には公共交通機関の利用が想定されます。
83	「将来、建設計画地の西側及び南東側の隣地に整備される可能性のある別建物」とは　どのような用途の建物が想定されるのかお教えください。	現時点では未定です。
84	図書開架スペースにはどのような本が入る予定か、また図書の冊数について想定があればお教えください。	番号1のとおり、現時点では未定です。
85	建築基準法の用途については想定があればお教えください。	事務所または集会場と想定しておりますが、設計された事業者の設計者判断や特定行政庁の判断により決定するものと認識しております。
86	本施設での高校生の利用頻度の想定があればお教えください。	現時点では週１、２回程度の利用を想定しています。
87	対象敷地、および周囲の図面があれば共有いただくことは可能でしょうか。	番号50のとおり、必要に応じて写しを提供いたしますので、当課までお問い合わせください。

番号	質問事項	回答
88	本施設と能登空港との連携について想定があればお教えください。	本施設利用にあたり、能登空港内の一部駐車場の利用を認めていただいております。
89	ボーリングデータは有りますか。	番号１２のとおり、能登水素ステーション設置工事及びのと里山空港 フードコート新築工事にかかる地盤調査報告書について、ホームページ上にて公開いたします。
90	構造体は何でもよいか。	提案者にてご判断ください。プロポーザルでの提案内容により総合的に判断します。
91	工期延長の可能性は有りますか。	不測の支障の発生した場合等においては、要協議とします。
92	様式第3 号に明記する技術者は施工会社のみでよいか。主任技術者は設計事務所の者か、施工会社の者か、又はどちらもか。監理技術者は設計事務所に所属する者ではないか。	ご認識の通り、様式第3号に明記する技術者は施工会社に在籍する技術者を想定しています。
93	隣接する能登水素ステーションとの離隔距離があれば教えてほしい。	当該水素ステーションは技術基準上、敷地境界から距離を取るように規制はされていますが、敷地外の物件と距離を確保することとはなっておらず、施設整備にあたり、水素ステーションとの距離確保は必要ございません。